

平成 26 年 12 月 16 日

各関係機関の長 殿

金沢大学環日本海域環境研究センター長
早川 和一 (公印省略)

自然計測領域生物多様性部門教授候補者の公募
について (依頼)

謹啓 時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

金沢大学環日本海域環境研究センターでは、環日本海域における研究・教育の充実に努めております。この度、当センターが掲げる主要研究課題のひとつである「東アジア地域における化学物質等環境リスク要因が生態系に及ぼす影響と対策」の推進を目指した研究組織強化の一環として、自然計測領域生物多様性研究部門において下記の要領により教授を公募いたします。

つきましては、貴機関関係者への周知および適任者の推薦について、ご高配を賜りたくお願い申し上げます。

謹白

記

1. 募集人員：教授 1名
2. 募集分野：自然計測領域 生物多様性研究部門 海洋生物多様性分野
3. 任 地：臨海実験施設 (石川県鳳珠群能登町小木)
4. 研究教育担当：

「海産生物の多様性」について、環境科学や生物科学の観点からフィールドワークを中心とする研究・教育活動とともに、化学物質等環境リスクに対する生態系への影響に関する研究にも従事できること。当センター内外の関連分野の教員と協力し、当センターが推進する研究・教育活動に積極的に参画する。また、本学の理工学域自然システム学類生物学コースの「生物学実習 (臨海実習)」及び「公開臨海実習」等を、実験施設スタッフ及び学類担当教員らと共に担当する。学士課程の理工学域自然システム学類の講義、演習、実習、卒業研究および大学院自然科学研究科における専門教育と研究指導を担当する。英語による授業担当が課される場合がある。

5. 着任 (採用) 予定：平成 27 年 4 月 1 日以降のできるだけ早い時期
6. 応募資格：

博士の学位を有し、生物多様性関連研究分野で卓越した世界水準の研究実績があり、着任後も環日本海域に関わる高いレベルの研究活動を推進できること。さらに、学士課程・大学院教育に情熱を注げること。国籍は問わないが、研究・教育・運営に支障がない程度に日本語が使えること。

7. 提出書類（各1部）：

- (1) 履歴書（A4判，写真貼付，学歴，学位論文タイトルと学位取得年月日，職歴，受賞歴，所属学会，参加したプロジェクト研究歴等の情報を含むこと）
- (2) 業績目録（査読付き雑誌に掲載された原著論文，その他の雑誌に掲載された原著論文，総説・解説，著書等に区分し，発表年順に記載すること．その他，参考になるもの）
- (3) 主要論文等の別刷またはコピー10編
- (4) 競争的資金の獲得状況を示すリスト（研究代表者及び研究分担者として獲得した研究資金の名称，申請課題，期間，金額を明記すること）
- (5) 国内の学会や国際会議等における招待講演の有無及びシンポジウムや学会等の企画・運営の経験を示すリスト
- (6) これまでの研究概要・教育実績（自由形式，A4判，2000字以内）
- (7) 着任後の教育・研究に関する抱負（自由形式，A4判，2000字以内）
- (8) 応募者について問い合わせ可能な方の氏名，所属，連絡先（2名程度）

なお，応募者には講演や面接のためにご来学頂くことがあります，その際にかかる経費は応募者でご負担願います．また，提出して頂きました履歴書等の書類は当該選考委員会において個人情報に留意して処理し返却はいたしません．予めご了承の程お願い致します．

8. 応募締切：平成27年2月13日（金曜日）午後5時（必着）

9. 書類提出先：

〒920-1192 石川県金沢市角間町

金沢大学環日本海域環境研究センター長 早川 和一（TEL：076-264-6840）

封筒には「生物多様性分野教授応募書類在中」と朱書し「書留」にて送付して下さい．

10. 問い合わせ先：

〒920-1192 石川県金沢市角間町

金沢大学環日本海域環境研究センター長 早川 和一

TEL/FAX：076-234-4456，E-mail：hayakawa@p.kanazawa-u.ac.jp

11. その他：

※金沢大学では，教員の英語による教授能力の向上，英語による開講科目の増設等を前提とした英語教育の強化に取り組んでおります．

※就業規則等については，下記のURLをご覧ください．

<http://www.kanazawa-u.ac.jp/internal/staff/regulations/index.html>

※金沢大学では，男女共同参画を積極的に推進しています．詳しくは下記のURLをご覧ください．

<http://cdl.w3.kanazawa-u.ac.jp/>

※環日本海域環境研究センターでは，平成27年4月以降に，組織の改組を計画しています．

改組後には，海洋生物多様性に関連した新しい研究領域で研究・教育活動に従事していただく予定です．

以上